

新潟市社会部

部長 高橋宏昌（南万代小）

1 研究主題

思考・判断したことを自分の言葉で表現できる児童の育成

～言語活動の充実を図る指導の工夫を通して～

2 研究主題設定の意図

昨年度まで、部で作成した「新潟市社会科指導計画第9集」に基づいて実践を行う中で、児童の思考力・判断力の育成を目指してきた。この指導計画では、大單元ごとに主体的な学びを促す「思考の方法」を指導内容に即して「学習内容の構造図」に整理した。この結果、「思考の方法」を活用することで、児童は事実・事象に対する見方を広げ、自らの考えを深める姿が見られた。

しかし、児童が思考・判断したことをうまく表現することができない場面が見られ、表現させる際の手立てが課題として残った。そこで、今年度は、児童が思考・判断したことを自分の言葉で意欲をもって表現することができる場の設定や表現方法などについて実践を通して明らかにすることをねらった。

3 事業の実際

- 5月 役員会
- 6月 全体研修会
 - ・活動方針、内容、研究計画の説明
- 7月 地区別部会
 - ・北部・中部…授業構想会
 - ・南部…「言語活動・表現力に関する研修会」
 - ・西部…（巡検）「新川排水機場」
 - ・副読本改訂部…改訂方針検討
- 8月 地区別部会
 - ・北部・中部・西部…指導案検討会
 - ・南部…（巡検）「(株)ナミックス」
 - ・副読本改訂部…改訂作業
- 9月 地区別部会
 - ・北部…(授業研)4年「火事を出さない木戸地区にするために」鈴木貴之教諭（大形小）
 - ・中部・南部・西部…指導案検討会
 - ・副読本改訂部…改訂作業
- 11月 地区別部会
 - ・北部…(巡検)「新潟市文化財センター」
 - ・中部…(授業研)5年「工業の今と未来」星野 翔教諭（上所小）
 - ・南部…(授業研)5年「工業の今と未来」平田伸一教諭（新津第二小）
 - ・西部…(授業研)6年「二つの戦争と日本・アジア」植村健太郎教諭（巻北小）
 - ・副読本改訂部…改訂作業
- 12月 地区別部会
 - ・北部…模擬授業「5年生の授業開き」について
 - ・中部…（巡検）「新潟市文化財センター」
 - ・南部…指導計画作成 5年「工業単元」について
 - ・西部…(授業研)3年「和納十五夜祭り博士になろう」藤田雄也教諭（和納小）
- 1月 全体会
 - ・講演会
講師 新潟市文化財センター 主査 今井さやか様
演題「新潟市の遺跡とその活用」
- 2月 役員会



4 成果と課題

言語活動を用いる場面を指導計画に位置付け、言語活動における「求める児童の姿」を設定することで、具体的な手だてを取りやすくなった。児童の思考を視覚化できるようにし、書き出しやキーワードを指定した振り返り活動は有効である。

今後は児童の多様な考えを引き出す手だてを研究していきたい。